

会議名 (審議会等名)	平成25年度 第1回 川西市健康づくり推進協議会		
事務局 (担当課)	健康福祉部健康づくり室 内線(4530)		
開催日時	平成25年7月25日(木)午後1時45分～午後3時00分		
開催場所	川西市医師会 医療会館		
出席者	委員 (敬称略)	竹本 博行 藤末 洋 磯崎 耕次 今西 要 三宅 圭一 中村 多菟美 福西 勝 鈴木 光義 松本 圭司 日下 厚子 野平 淳一郎 中江 眞理 水田 賢一 牛尾 巧	
	その他		
	事務局	健康福祉部健康づくり室 山内室長・池田主幹・加茂主幹・柳川副主幹・松本副主幹 米田主任・河南主事・武田書記	
傍聴の可否	可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	別添「審議経過」のとおり		
会議結果	別添「審議経過」のとおり		

審 議 経 過

第1回 川西市健康づくり推進協議会 審議経過(要旨)

平成25年7月25日

午後1時45分～午後3時00分

川西市医師会 医療会館

出席者:14名(欠席者:6名)

[会議次第]

1 報告事項

「川西市健康づくり計画 笑顔でささえあう健康まちづくり」の策定について
健康づくり計画の推進にかかる主な新規・拡充事業について

2 その他

<p>事務局</p>	<p>議事 (開会)</p> <p>ただいまから平成25年度第1回目の川西市健康づくり推進協議会を開会させていただきます。本日の委員の出席状況ですが、6名の方から欠席のご連絡をいただいております。なお、半数以上の委員の皆様にご出席いただいておりますので、本日の会議は成立しております。また、本日の会議も公開となっております。</p> <p>それでは初めに、前回昨年11月29日に開催いたしました本推進協議会開催以降、委員の異動がございましたので、ご報告申し上げます。まず、「医療関係団体の代表者」の区分において医師会よりご推薦いただいております委員のうち、前田祐一委員が磯崎耕次委員に代わられました。また、「市長が特に必要と認める者」の区分において商工会よりご推薦いただいております、和島一吉委員が野平淳一郎委員に代わられました。それではここで、お二方より自己紹介をいただきたいと思っております。</p>
<p>委員</p>	<p><自己紹介></p>
<p>委員</p>	<p><自己紹介></p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。続きまして、事務局の職員をご紹介します。</p> <p><職員紹介></p> <p>それでは会議に先立ちまして、本年3月に策定いたしました「健康づくり計画」に対する本協議会の関係についてご説明させていただきます。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、「健康づくり計画」に対する本協議会の関係についてご説明いたします。本推進協議会が担任する事項は、「市民の健康づくりおよび保健に関する重要事項の調査審議」となっております。「健康づくり計画」の計画策定作業は、23、24年度に委員の皆さま方からご意見を頂き、それを事務局である市が取りまとめていく形で進めてまいりました。おかげをもちまして、平成25年度から平成29年度の5年間を計画期間とする「健康づくり計画」を、本年3月に策定いたしました。本計画は、社会状況の変化等に応じて適宜改定することとされておりますが、まずは計画の進捗状況等を本推進協議会にご報告申し上げまして、皆さま方からご意見を頂戴したいと考えております。本日は、計画策定等にかかるご報告と、計画推進にかかる本年度の主な新規・拡充事業のご報告、以上の2点を予定しております。</p>
<p>事務局</p>	<p>続きまして、資料の確認をさせていただきます。</p> <p><資料確認></p> <p>会議開催前の事務局からの連絡事項は以上でございます。ここからの議事進行につきましては、議長である会長をお願いしたいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>議長を務めさせていただきます。本日予定しております案件は、報告事項2件とその他でございます。それでは、本日の報告事項の1「川西市健康づくり計画 笑顔でささえあう健康まちづくり」の策定について、事務局よりご説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>報告事項1「川西市健康づくり計画 笑顔でささえあう健康まちづくり」の策定について、計画書と資料1に基づきまして、ご説明申し上げます。</p> <p>計画書の67ページをご覧ください。本協議会での協議経過でございます。平成23年度に2回、24年度に3回開催いただき、計画の策定についてご協議いただきまして、24年度最終の11月29日に計画案の策定をしました。川西市の場合、計画策定においては、計画案を公表し、市民の皆さんなどからの意見を募集するパブリックコメントや、市議会の議員協議会での意見聴取を行うことになっております。12月22日から翌年1月20日まで市民意見募集を行い、3人の方から15件の意見をいただきました。また、市議会からは2月7日に32件のご意見をいただいております。その後、2月18日に市民意見、議会意見を検討いたしまして、計画に反映された案を議会へ報告し、現状の計画を策定したという経過があります。以上が、前回の本協議会以降の計画の修正の推移でございます。</p> <p>それでは、計画の修正について、具体的にご説明申し上げます。資料1は前回の健康づくり推進協議会開催以降、策定に至るまでの修正等の一覧です。</p> <p>計画書の2、4ページには、最終の本協議会で決定いただきました「笑顔でささえあう健康まちづくり」という文言をそのまま記載しております。特に4ページには、基本理念ということで拡大した字で載せております。</p>

	<p>次に、資料1の二段目、目標とその達成状況の現状、目標値についてです。例えば、計画書の26ページでは、栄養と食生活に関するものとして3つの指標を設けています。その右横が23年度の値である現状値と、この計画の最終目標である29年の目標値を記載しております。目標とその達成状況については、一覧表のとおり、他にも10ページにわたり記載しており、35の指標の項目と61の現状値、目標値を設定しております。</p> <p>計画書の24ページをご覧ください。市民意見の中で「最近では栄養を安易にサプリメントなどの栄養補助剤で摂取することで、必要な栄養バランスがとれていると思っている人が多く、テレビCMなどでは、次々と新しいサプリメントを紹介している。食品からとる栄養と、そのような栄養剤からとる栄養の違いや、栄養補助剤に頼った栄養摂取の危険性などにも触れるべきではないか」という意見をいただきました。これを受けて、「健康食品や栄養補助剤などへの過度な依存は、健康な食生活の観点から懸念される状況のため、健康食品や健康補助剤などへの過度な依存や強い痩身志向なども問題となっており、幅広い世代への啓発が求められています」と、文言を修正しております。</p> <p>続きまして、タバコに関するものでございます。「未成年者の飲酒防止対策の記載はあるが、喫煙対策も必要ではないか」というご意見を受けまして、計画書の35ページの一番下に未成年者の喫煙防止対策という形で、文言を追加しております。</p> <p>次に、計画書の40ページの歯及び口腔の健康について、「歯科口腔保健の推進とありますが、すでに歯を失った人の口腔保健は含まれているのでしょうか。8020運動はよく耳にしますが、すでに歯を失った人の口腔ケアについてはあまり聞きません。これからは高齢者も増加すると思いますので、そのような高齢者のための口腔ケアの情報も発信頂けたらと思います」という市民意見をいただきました。また、議会からも、誤嚥性肺炎は死に関わる重要項目であるというご意見をいただいております。これを受けて、「健康寿命の延伸の為に、歯を喪失した場合は歯を補う義歯などの歯科診療を受け、食べる、話す、飲み込むなどの口腔機能を回復させ」という文言を入れ、歯喪失者に対する文言を追加しております。</p> <p>計画書の47ページについて、「母子保健では禁煙、飲酒対策を含め、本人だけでなく、子どもへの影響として、妊娠中、授乳中、各ステージの取り組みが必要だという表現を加えたらどうか」という意見をふまえまして、計画書47ページの3行目に、「特に妊娠出産授乳期のタバコやアルコールは胎児や子どもにも影響するため、禁煙や禁酒についての啓発が必要です」という文言を追加しております</p> <p>「ライフステージに応じた健康づくりと保健医療」の表について、計画書の60、61ページのとおり、2ページにわたる表としてまとめており、縦軸で基本目標1～3の各分野別に項目をあげ、横軸では妊娠出産から高齢期まで、各ライフステージごとに推進方策を一覧にまとめております。</p> <p>最後に、参考資料として追加しましたものが、計画書66ページの「1.川西市健康づくり推進協議会の委員名簿」、及び、67ページの「本協議会での協議経過」です。68ページでは市民実感調査結果に基づく目標と達成状況の参考値の比較表を掲載しております。これは、本計画は原則23年度の現状値を使用しておりますが、市民実感調査の項目は24年度の数値が把握できましたので、最新数値を表示して比較できるようにしたものです。69ページからは、阪神北圏域の重点推進方策を紹介しまして、救急医療体制等の参考資料としております。以上が前回の本協議会からの主な変更点でございます。</p> <p>また、A4の8枚綴じのものが概要版でございます。これも今回策定しており、普及啓発用として広く市民にお配りしようと考えております。とりあえずは1回目として1500部を作成しております。以上、計画の策定についての報告とさせていただきます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。事務局からの説明は終わりました。この「川西市健康づくり計画 笑顔でささえあう健康まちづくり」の策定について、何かご意見、ご質問等ございませんか。</p>
委員	<p>それぞれの目標値や現状値が示されているのですが、実際の評価は今後どうしていく予定ですか。</p>
事務局	<p>現状値は、計画策定にあたり実施しましたアンケートの調査結果でございます。また、目標値は、次回29年度に計画を作る時にもう一度アンケートを取って、数値を確認する必要があると思っております。多くの部分は再度アンケートを取り、確認していく形になると思いますが、市が毎年調査している市民実感調査の中のものには年を追って数値を押さえていくことができると思います。毎年の進捗状況等については、それぞれの所管に投げかける等々行い、確認してまいりたいと思います。</p>
委員	<p>毎年アンケートによる調査をして、達するということですね。</p>
事務局	<p>全体のアンケートは次回の計画の時ですから、基本的には28年にとる形になるかと思いま</p>

	<p>す。ただ、一部の項目については、市民実感調査で毎年とる項目もあります。</p>
委員	<p>目標値に遠く及ばないであろうという項目については、この4年間の間に、何か積極的に手を打つということとはできないのですね。</p>
事務局	<p>数字的な押さえはアンケートになります。それぞれの目標達成のための推進方策を定めており、これが行政に限らずさまざまな角度からの取り組み方策になっておりますので、これらの付帯の項目を押さえながら計画の推進を図り、最終的に次回の計画を作るときに再度アンケートをとって、進捗の確認をするという形で考えております。</p>
委員	<p>7ページのとおり、川西市では兵庫県に比べて、死亡数、率は減ってきており、寿命が県下でも高くなっている。病気というのは年齢とともに増えるので、医療費は減らしていかないといけないが、寿命が延びてかつ死亡率が減ってくると、高齢者が増えて当然病気も増えてくるわけです。こういった状況で、絶対に病気を減らさないといけないという目標値というのはどうなのか、と思います。</p> <p>それから、小児生活習慣病対策について、川西では以前から、子どもの時から生活習慣病を減らすという、他市にないような取り組みを非常に進んでしますので、もっと小さい時から予防教育を推進していただければ。</p> <p>それと、46ページのがん検診受診率、例えば乳がん検診の現状値が28%で、29年度目標が50%となると、倍くらいしないといけないので、是非協力したいと思いますので、お力添えをよろしく願います。</p> <p>もう一つは、がんの死亡率というのはいろんな評価の仕方があって、ただがんの健診を受けたらいいというだけのものではないと思います。また、受診率が高かったら死亡率が高いかといったらそういうものではなくて、例えば肺がんは、川西は質がいいというか、早期発見が多いという特徴があるので、他市に比べて非常に死亡率が低いです。それは単に検診さえ受ければいいというんじゃなくて、健診を受けたらその次、ちゃんと精密検査を受けて、ちゃんと治療出来ているかというところまでフォローしないとただ単に検診を受けるだけではちょっと物足りないと思います。医師会、歯科医師会ともに予防についてはかなり力を入れておりますので、死亡率とか、他市と比べるような指標をいれていただければいいかなと思いますね。</p>
委員	<p>歯を失った方についての記述を盛り込んだということは評価してもいいかなと思います。非常に必要だと思います。</p>
委員	<p>私たちは13年前から休みの日に小学生たちに料理などの事業をしているんですが、少しは成果が出てきたかなと思います。学校に来ていただく生徒たちの親御さんはものすごく意識があるんですけど、その他のところでもうちょっと何とか広く浅くでもいいので、何かできればいいなと思っています。栄養、食生活という分では、載せていただいている分でもいいかなと思っています。</p>
委員	<p>非常に素晴らしい計画書だと思います。健康に関しては医食同源という言葉もある通り、食べることが基本だと思っています。やはり、食べるということは、朝食を抜かないとか、よく噛んで食べるとか、そういうことに関して学校で指導していただければ、大変ありがたいと思います。</p>
委員	<p>色も優しく、よくできているなと思います。母子保健に関して、マタニティーマークをつけているお母さんにまだ会ったことがないので、これの普及も必要かなと思います。広場で親子を集めているいろいろしていますが、喫煙のことはお話するんですが、飲酒のことは話したことがないので、これからは話していこうかなと思っています。以前、喫煙のことを話した後で、喫煙されているお母さんが来られなくなってしまったので、言い方がまずかったかな、というのが実感としてあります。</p>
委員	<p>意見というよりもお礼を申し上げたいと思います。委員の皆さまのおかげで、こういう立派な健康づくり計画ができました。いろいろお手数をおかけいたしまして、ありがとうございます。まずもってお礼を申し上げたいと思います。それから、次われわれ行政の役割としましては、これを作って終いというわけでは当然ございませんので、予算がかかること、かからなくてもできることあると思いますが、いろいろ工夫しながら是非進めていきたいと思っています。よろしく願います。</p>
委員	<p>健康とか食育の関係で、児童の肥満のところは12ページに、健康づくりの基本的な取り組みが20ページにあげてあります。子育てに関しましても、精神的なものが健康と大きく関係があるということが22ページあたりに書いてあります。また、市が23年3月に食育推進基本計画を作っており、これ以前に教育委員会も食育の基本方針を立てております。あと、非行防止とか喫煙にか</p>

	<p>かる防止教室も小中学校でも進めています。食育、健康のことについて、この計画を大いに参考にしたいと思っておりますし、精一杯活用してまいりたいと思っております。ありがとうございます。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。一通りご意見賜ったと思います。それでは引き続きまして、報告事項2「健康づくり計画の推進にかかる主な新規・拡充事業について」ということで、事務局よりご説明お願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは報告事項の についてご説明申し上げます。</p> <p>資料2になりますが、平成25年度における健康づくり計画の推進に係る主な新規拡充事業についてです。ご報告申し上げます事業は4事業でございます。まず一つ目は、健康づくり大会の開催でございます。これは健康づくり計画策定後のシンボリック的な事業としまして、今年度初めて開催するものでありますが、健康日本 21 の健康増進普及月間である9月に開催し、健康への無関心層市民を巻き込み、健康への関心を高めるきっかけとなるようなイベントを開催しようとするものです。健康の象徴でもある、笑い、笑顔、体を動かす、こういったものの重要性を啓発しようとするものです。日程ですが9月15日、日曜日、12時に開場致しまして、13時開演で考えております。会場は文化会館です。主に3つのエリアに分けてプログラムを作りたいと考えています、まず大ホールでの催しですが、市長の挨拶に続きまして、お笑い芸人による漫才で会場をまず盛り上げてまいりたいと思っております。健康を切り口として漫才をしたいと考えており、テレビ等で比較的なじみのある、銀シャリ・シンクタンクなどです。次は健康エクササイズで、スポーツジムのインストラクター主導のもと、座ってできるヨガやストレッチ、場合によっては脳を活性化するような体操、そういった簡単な健康エクササイズを体験してもらいたいと考えております。出来れば家に帰っても継続的に実施していただきたいと思っております。</p> <p>続いて参加者全員で笑いを通じて心と体をほぐしながら、健康的になることが出来るように、お笑い芸人と実施する運動といったプログラムを計画しております。また、最近健康スポーツということで話題が取り上げられている、スポーツ吹き矢ですとか、ノルディックウォーク、こういった紹介もさせていただきたい、また、保健師からのご案内についても、芸人が関わりながら楽しく啓発できたらと考えております。そして、大ホールでの催しの締めとしましては、基調講演として、ご自身の体験からの健康を親しみやすく、ある意味面白く、時には涙も交え、お話いただける方として宮川花子さんを講師にお迎えしたいと考えております。これは一つ目の大ホールでの出し物でございます。</p> <p>また、2つ目のエリアでは、大ホールのホワイエで、測定コーナーの開設を予定しております。足裏測定や骨健康度測定、血圧測定、認知症パネル、手洗いチェッカー、こういったような、様々な測定の診断ブースを設けまして、来場者の方に測定に親しんでいただければと考えております。</p> <p>そして3つ目のエリアである、ホールに隣接する大集会室で、取り組みやすく健康に良いというノルディックウォーク、スポーツ吹き矢を、市内の団体の協力を借りて体験コーナーを開設しようと致しております。また、基調講演終了後は、若手の芸人さんにも入ってもらって、帰られるお客様を体験会へ誘導していきたいと思っております。</p> <p>なお、無関心層を巻き込み、集客をあげるにはPR が大切だと考え、市の広報媒体を十分活用したいと考えております。また、ポスターチラシも様々なルートを活用して配布したいと考えております。入場無料ですので、PR の実行につきましては皆様方のお力をお借りしたいと考えております。よろしくごお願いいたします。</p> <p>以上が健康づくり大会の内容でございます。</p> <p>続きまして、2つ目の身近な健康運動の紹介でございます。これにつきましても、運動習慣、身体活動という運動習慣のない方が運動習慣を身に着けるきっかけづくりとして、手軽で身近な身体活動や運動に関する活動情報を集約し情報発信していこうとするものです。既に市内の方では、公民館やコミュニティーセンターなどや、様々な自治会館で継続的に健康体操やヨガなどの健康運動活動を行っている団体がたくさんございます。これを一つに集約した情報発信というものが今までなかったので、分野別にまとめ、歩いて行くことができる近くの会館等で、自分にあった健康づくりに取り組んでいただく情報提供をしていきたいと考えております。集約した内容に関しましては、健診や、健康づくり大会などのイベント、また、公共施設からホームページ等で情報発信をしていきたいと考えております。</p> <p>次に3つ目の食育啓発用 DVD の作成についてでございます。これは食育推進計画重点目標である子供を通じた家庭への食育啓発を目的といたしまして、地域の PTA や自治会館などの身</p>

	<p>近なところの集会で上映できるよう、15分程度の食育啓発 DVD を作成しようするものです。こちらの作成については、市と連携協定を結んでおります、大阪青山大学さんにストーリーや学生さんの出演での、力添えをお願いしています。同じく、連携協定を結んでおります、宝塚大学さんにも撮影ならびに編集について協力をお願いし、作成にあたり推進中でございます。完成は11月ごろを予定しており、完成後は市 HP での周知や、貸出なども取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>続いて4つ目の食育料理教室の開催についてでございます。こちらは、地産地消による食の推進や、地域協同による広域的な食育推進体制の構築、こういった切り口から食育料理教室を開催しようとするものでございます。出来れば食材の豊富な秋の土曜日や日曜日に開催できればと考えおります。2つのコースを準備していきまして、1つ目のコースでは、兵庫県の漁業協同組合連合会と、川西いずみ会の協力を得て、家庭での共食や、さばき方を学ぶことのあるような、今までと違った切り口の料理教室にしたいと考えています。また、もう一つのコースは、料理の初心者を対象として、大阪ガスさんの協力を得て開催しようと考えております。無関心者への健康食生活の実践等を普及啓発の目的としております。なお、大阪ガスさんとの協働は、来年度以降さらに推し進めていくことも視野にいております。以上が今年度の健康づくり計画の推進に係る主な新規拡充の取り組み状況でございます。よろしくお願ひいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございました。事務局からの説明は終わりました。この件につきましてご質問・ご意見ございますか</p>
委員	<p>健康づくり大会についてですが、川西では歯科医師会等と一緒にやることは、考えていないのですか。私は猪名川町でサポーターとして8020運動というものに毎年関わっていますが、歯科医師会主導であり、参加する人は大変多いです。市民の方は歯の磨き方なども教えてもらったり出来るので、よろしければ検討してみたいかでしょうか。</p>
会長	<p>委員、何かございますか。</p>
委員	<p>私は猪名川町の方に参加させていただきました。こういったイベントでは市民に来ていただかないと話にならないので、人集めも上手くやっていたいかなければなりません。猪名川町は、大型スーパーのイオンに隣接するイナホールでやっていて、バスも出でて、市民を上手く集めています。川西市の健康づくり大会の開催は文化会館ですが、そこまで歩いて来ていただくのではなかなか集まらないのではないのでしょうか。ある程度、車で来たりする、交通のことも考えておかなければならないのではないのでしょうか。猪名川町に聞いたところ、イオンから(イオン駐車場に)停めても良いとの回答を得ており、イオンとしては帰宅の際に買い物客として集客することの効果を見ているようで、上手く協賛されてやっております。川西市も駐車スペースを確保したうえでやらなければ、なかなか人が集まらないのではないのでしょうか。</p> <p>歯科医師会として無料歯科検診をやっていましたが、市民の方は自主的に数多く参加されています。歯科としても協力していきたいと考えております。</p>
会長	<p>この点に関して事務局はどうですか？</p>
事務局	<p>川西市では6月に歯科医師会様に尽力いただき今回で第40回目という、歴史ある歯と口の健康フェアをアステびいぶう広場で開催し、多くの集客を集めることが出来ました。</p> <p>一方、本日も開催されているのですが、医師会様につきましても、健康大学、こちらも非常に長い歴史を持ち、開催されています。猪名川町の場合、イナホール、また総合運動公園、イオンなど、地の面で有利であるといったら過言ですが、非常に上手く活用されています。一方で私どもも歴史をもって継続的に行っている面がありますので、確かに一つ工夫はしていかなければならないと思っております。健康づくり大会、文化会館、非常に交通の便のハンデがあるもので、出来れば皆様のお力添えをお借りして成功させたく思います。不十分なところもあるかと思いますが、今後につなげていきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願ひします。</p>
会長	<p>川西市では、こちらは初めての取り組みですかね。そういう意味では不十分な部分もあるかと思いますが、駐車スペースとしてはあの辺りは何かございますか。</p>
事務局	<p>駐車場としましては、文化会館自体が臨時含め 100 台程駐車スペースがあり、また、北小学校にも依頼しており、そちらが 30 台程ですので、130 台から 150 台程確保出来るのですが、やはり収容能力の不十分は否めないところです。近隣のスーパーですが、この土日に関しては駐車場自体も溢れている感じがありますので、あまりご無理も申しあげられないかと。他に駐車場も確保できないかと思いますが、公共交通機関でお越しくだささいといった周知になっていくのかなと考え</p>

	ております。
会長	<p>色んなご意見をいただいたところですが、今回が初めての試みで、こういった試みをする事自体が非常に意味のあることであり、敷居の低い形で市民参加として関心を持っていただく、ひとつのきっかけづくりのイベントとして位置付けるならばそれなりの意味はあるかとなのかと思います。今後1回目を行うことによって後どうしていくのかも考えていかなければならないし、場合によってはこの健康づくり大会の経験を生かして次の検討もしていけばよいのではないかと思います。</p> <p>その他何かございますか。</p>
委員	<p>ひとつは運動習慣がない人という形で設定されていますが、健康に関心のある方もどこかで設定していただければ有り難いかと。例えば11月に行われている一庫マラソンの際に、何かこういった健康的な、走った後の血圧測定など、そういったものも開催してもよいのではないかと。それから、次のページの食育料理教室開催に地産地消とありますが、川西市の地産地消的な魚とは何でしょうか。また、魚のさばき方とありますが、魚は焼いて食べるのが一般的かと思いますが、どんなことを具体的にされるのかお聞かせ下さい。</p>
事務局	<p>書き方が足りず申し訳ありません。食に関しましては、今年、兵庫県の漁業組合連合会様のご協力を得て実施しようかと考えており、広い意味での地産地消と捉え、書かせていただいています。料理教室につきましては、いずみ会様からご協力いただいているところであり、私どもとしましては兵庫県漁業組合連合会様や大阪ガス様など、新たな協働相手を探している切り口です。今後こういった協働での事業展開もさらに強めて参りたいと考えております。</p> <p>健康づくり大会には、一庫マラソンの申込書を配ることを観光・スポーツ課と話しており、一庫マラソンにつきましては、協力出来るのか出来ないのか、する余地があるのか、そういったことも投げかけていきたいと考えます。よろしくお願い致します。</p>
会長	<p>よろしいですか。</p>
委員	<p>健康づくり大会につきましては、医師会の方でもご案内して、ポスター等配布するなど協力していきたいと考えております。測定オーナーに認知症パネルがあるかと思いますが、これは伊丹健康福祉事務所からの分ですよね。プライバシーを確保していただいた方がよいのかなと思います。もし認知症の疑いの人がある場合に、それがわかってしまうと困りますので、もし自分は普通だと思っていたのに点数が悪かったときのプライバシーを考えていただいた方がよいかと。それと認知症に関して追加でよろしいでしょうか。一昨年、医師会の方で市民医療フォーラムというのをやっておりまして、認知症の対策で行ったわけですが、大阪大学で認知症の講演をしていただき、その後去年、一年かけて、つながりノートというのを行政と医師会と大阪大学の3者で共同事業として行い、今年の2月から始めて、既に500余りのつながりノートが回っており、現在アンケート後の調査をやっている状況です。来年度の予算としてつながりノートとして明記されており、本当にありがたいことなのですが、先ほどもおっしゃっていたように、啓発が大事ということで、やったよということで終わるのではなくて、これをいい方向に利用し、広めていきたいと考えているのですが、先ほどの今年度の事業の2枚目に、食育のDVDを大学と協力して作られたということですが、医師会が行政の方にも入ってもらい、つながりノートを啓発するプロモーションDVDを作ったのですが、それが、広められてない状況ですので、もし市と連携を結んでいる宝塚大学の映像の方をご紹介していただければ、というお願いなのですが、市と大学と医師会との3者が一体となった試みは今までに類を見ないところなので、ぜひこれを広めるためにはそういった広報活動を何とか進めていきたいという要望なのですが、よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>それではこの件に関しましてのご質問等はございませんか。</p>
委員	<p>いまおっしゃった広報活動ですが、この頃何でもYouTubeに載せてするとヒットするという形に食育DVDにしてもつながりノートにしても、まじめなものも、YouTubeもピンキリですが、色んなものも載っていて、興味のある人は検索すると日本中からヒットする、という形も考えられたらどうでしょうか。</p>
会長	<p>認知症のDVDに関してはまだ不十分なものですから、作り上げればYouTubeに公開することは可能だと思いますが、今の段階では出演者の承諾などが色々ありますので...</p>
委員	<p>食育のDVDはそちらの方向でも考えられたら、日本中から見られるということです。</p>

会長	ありがとうございます。それではご質問はないでしょうか。
委員	食育料理教室の開催という形でBコースの狙いとして、若年者や単身者が、食べ物が偏っているというような、イメージ的にはそれが多くなると思うんですね、偏食があったりジャンクフードがあったりといったようなイメージがはしているのかと思うのですが、実際には単身高齢者がふくよかな栄養失調という方がかなりいらっしゃいます。というのは検査しますと明らかに栄養失調ではないかという方が施設の方を含めて多くいらっしゃいます。ですから、つつい栄養的なものの捉え方は、偏食するのは若年者あるいは単身者というのがイメージ的には多いと思うのですが、少し切り口を変えてみたら実際的にはそうだったというかたちなので、アピールの仕方を考えるといいのではないかと、参考までをお願いします。
会長	確かに独居老人とか色々な方、食生活に問題もあるかと思えます。ご意見ありがとうございます。それでは資料2に関しましてはよろしいでしょうか。 次に移ります。その他に関してですが、今日の協議会の内容についてトータルで何かございますか。
委員	今日初めて参加させていただきますので、わからないことで聞きたいことがあるのですが、この健康づくり計画のP16のがん検診の目標値なのですが、この目標値の設定の根拠はどこにあるのでしょうか。
事務局	国が決めた数値を入れております。
委員	先ほども話にあったのですが、これは特にメディカルセンター担当の職員の方や今日ご参加の市会議員の皆様をお願いしたいのですが、医師会の方で会長や副会長を中心に乳がん検診であるとか胃がん、大腸がん検診もそうですが、この受診率を向上するにはどうしたらよいか、制度が担保された検診体制を作るにはどうしたらよいかということについて、だいぶ色々と考えて具体的な案を作っております。それから、メディカルセンター委員会なり次回の市議会議員のみなさんとの懇談会の日にもう一度その点医師会の方から聞いていただければと思いますので、ぜひよろしくをお願いします。 それともう一つなのですが、産業保健というのは全く別の枠として動いているのでしょうか。といいますのは、商工会の方からも出席いただいているのですが、この中には事業所検診を含めた、そういうことについての推進計画というのが含まれていないのですが、そのあたりはどうなっておりますでしょうか。
事務局	概要版の図式の中で、市民、保育所、事業者、地域、行政と5つのコーナーに分けて、事業者として「従業員の心身の健康づくりに向け、労働環境の改善、健診及び事業指導の充実に努めます。」という部分で書かせていただいております。それぞれの所管があるわけですが、広い意味での市民の健康づくりというものをかかえていると考えています。
委員	健康づくり計画に戻るのですが、P27にロコモティブ・シンドロームという言葉を入れていただいたのですが、当然これはこれでよくなって、国の健康づくりの健康日本21の第二次計画の目標が「国民がロコモティブ・シンドロームという言葉を知っている」という目標値が8割であり、今2割程度なのですが、例えばライフステージに応じたP60やP61であるとか、あるいは概要版の中に、ロコモティブ・シンドロームという言葉が入ってないので、そういった言葉を入れていただいたほうがよかったかなと。これが最終ですか。
事務局	こちらの方は庁内で印刷して、1500部作成した分ですので、次の印刷のときには、
委員	言葉を足していただいて、知っている人をというのも目標なのですが、知るというのはイコール、ロコモ予防が出来るかは別として、広い意味での介護予防ですので、今後改定されるときにライフステージあたりに入れていただけたらと思います。それと、もう一点は、ロコモ度チェックといいますが、皆様にお渡しているパンフレット以降に、整形科学会がロコモ度チェック、それはどれだけ大股で歩けるかということ、20センチ30センチくらいの低い台で、どれくらいの高さから立ち上がれるか年齢によって違うというのを示しております。ただ、まだ標準といいますが、20代はどれくらい、30代はどれくらいというのをはっきり出していないのですが、ロコモ度チェックというようなもの、間に合うようであれば、健康づくり大会にいただけたら、高さの違う台のようなものを用意すること、歩幅ですので、あまり大袈裟なものはいらないかと思えます、一度ご検討いただけたらと思います。

委員	健康予防事業で、何年か前に医師会で、20センチと40センチのものを購入して置いてありますので、もし、利用されるのであれば、十分に障害などに注意していただければ、医師会に踏み台昇降がありますので、どうぞご利用していただければと。
会長	ありがとうございました。他に何かございますか。
委員	概要版は1500部ということですが、この分厚い計画書というのは何部ほどでしょうか。
事務局	400部です。
委員	これは市のホームページで全部閲覧できるのでしょうか。
事務局	はい。
委員	つながりノートの中身のことなのですが、半年ほど経って聞いておられますと、私が言うのも失礼なのですが、ノートの保管と申しますか、管理の点で色々言われておられて、やはり、今後一人で住まいの高齢者が増えていく中で、個人情報がいっぱい詰まった資料を保管できるのかと、そのあたりは、今後色々問題も出てくるのかなと思いますが、専門の皆さまはどのようにお考えでしょうか。
委員	今ある現状のものが全てそのままこれからもやっていくという考えはございませんでして、見直しをかねて今度アンケートを取っている段階で、皆さんの意見を聞きながら改良をしていこうという風に考えています。もちろん独居の方の当然プライバシーというのは大事なのですが、やはりその人が地域で本当に暮らしていけるには、ある程度のプライバシーというのは、皆さんで出来るところは共有しないと不可能です。医療というのは、本当にプライバシーの塊で、プライバシーを提供していただかないと、医療というのはいえませんが、そのあたりは皆さんと十分に共有して、そういう方もおられるので、どういう風にできるかということ、今の形でいいのか、もう少し改良した方がいいのか、ということを含めて、それと、全員が回すべきものではないと思いますし、適用のない人は無理に回す必要がないと思いますので、出来る方は利用すればいいという意見の方が多くいますので、その辺は市民の皆さんの意見を聞きながら、改良をしていきたいと考えております。
会長	それでは時間もおしまりましたので、事務局の方から何かありますか。
事務局	失礼いたします。本日は大変熱心にご協議いただきまして誠にありがとうございました。賜りました、委員の皆様方のご意見等につきましては、健康づくり計画を今後推進していくうえでの事業実施等において参考にさせていただきたいと考えております。また、今後の予定でございますが、近々にご協議いただきたい案件が生じなければ、当面は年一回の開催といたしまして、市の計画の進捗状況等を申し上げる中で、ご意見等いただければと考えております。なお、皆様方の本協議会の委員としての任期でございますが、今年の9月29日までとなっております。団体様からもご推薦いただいております皆様方には、改めまして団体様の方にご推薦の依頼をさせていただきたいと思っております。また、市民公募の皆様におかれましては、継続性という観点もございまして、引き続き次期もご就任いただければと思っております。よろしくお願い致します。事務局からは以上でございます。
会長	今後の本協議会の進め方についてですが、事務局にご説明ございましたが、そのように進めさせていただくということで皆様方よろしいでしょうか。それでは今後そのように進めさせていただきます。 以上で予定しておりました事案は全て終了いたしました。これもちまして平成25年度の第一回の健康づくり推進協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。